

風紋

2024

No. 624 (10月号)



浜岡砂丘



増田組ホームページ



カタログパーク

未来を担う若者たち

～インターンシップ体験記～

インターンシップ感想

「私たちが普段何気なく使っている道路や建物も、人の手によって作られていることを改めて知れたからよかったです。私は、将来の夢はまだ決まっていなくて、なりたいたいものもなかったけど、今回のインターンで、土木・建築も、将来の視野に入れることが出来たからよかったです。」

この言葉から、建設業の社会的意義を実感し、将来の選択肢として考えるきっかけになったことがうかがえます。

当社は今後も、地域の未来を担う若者たちに、建設業の魅力伝える機会を積極的に設けていく予定です。建設業は、地域の発展と安全を支える重要な産業です。若い力と新しい視点で、より良い社会づくりに貢献できることを楽しみにしています。

各担当者から感想

藤浪「積極的な姿勢でコミュニケーションも良好にとれていました。特に現場作業の体験では安全に十分注意しながら仕事を楽しむことができて良かったと思います。」

落合「工事現場で概要等を説明しているときなどに興味を持ったことに対して質問をしてくれたら、とてもはきはきとしていて印象が良かったです。」

槍田「時間に余裕をもって行動し、きちんとした身だしなみを整えていました。はきはきとした返事と素直な反応をしてくれたので、とても好印象でした。」

二〇二四年八月二十六日、二十七日の二日間、静岡県立池新田高等学校の二年生が、建設業界の魅力と実務を肌で感じていただく貴重な機会として、当社にてインターンシップを実施しました。初日は、会社説明と建設業界の概要紹介の後、土木現場で測量機の操作や現場写真の撮影技術を体験してもらいました。二日目は建築現場の見学と説明が行われ、土木と建築の違いや魅力について理解を深めました。



第五十九期に向けて

「すべてに心をくばる」



代表取締役
増田 慎平

十月から会社の新しい一年、第五十九期がスタートします。

第五十八期を振り返りますと、労働災害が無く一年を過ごせましたことを、関係する方々並びに社員の皆様に感謝申し上げます。当社では交通災害もゼロ件を目指し、労働災害、交通災害ゼロを目標に掲げておりますが、交通災害において一件もらい事故が発生してしまいました。過失はまったくありませんでしたが、今期はさらに気を引き締めて安全活動に尽力していきたいと思えます。

第五十九期は、業務組織を変え、世代交代に向けた二年目となります。特に若手の社員の皆様が働きやすく成長していける環境づくりは会社の成長に不可欠であり、会社の継続にも非常に重要な事です。ベテラン社員と若手社員の融合で、より強固な組織体制を構築していきます。昔ながらの働き方の考えではなく、今の時代に合っ

た全員でコミュニケーションを図り、業務の効率化をさらに図っていきましょう。若手社員の定着、採用に向けて、縦割りではなく現場、事務方含め横の連携をしっかりと図っていき、若手社員が意見を出しやすい環境づくりも大切にしています。

全員が将来を見据えた中で、今のままと同じではいけないという危機感を常に持ちながら、新たなことも模索していかなければなりません。

時代の変化が目まぐるしく未来の予測が難しくなっている中で、建設業も変化が大きくなっています。取り残されない、ついていけないでは話になりません。そういった中でチャレンジできる体制を整え、新たな事へのチャレンジも模索していきたいと思えます。第五十九期もよろしくお願ひ申し上げます。

菓子パンの代表、メロンパンのカロリーはどれだけあるかご存知ですか？原材料やサイズによってさまざまですが、なんと1個400～500kcalもあるのです！これは小柄な女性なら一食分に相当します。あっという間に食べてしまえる量ですが、そのカロリーを消費しようと思ったらとても大変！いったいどれだけの運動が必要なのでしょう？

健康 ワンポイントアドバイス

食べてしまった〇〇を
なかったことにする運動量

400kcalを消費するためには…

<成人男性70kgの場合>

水泳(クロール) 41分



ジョギング 48分



歩行 1時間25分



掃除(掃除機をかける)
1時間42分



※参考：国立健康・栄養研究所
※体重が重い人ほどカロリー消費は大きくなります。

べろっと食べてしまったメロンパン分のカロリーを消費するには、長時間の運動が必要なのです。

“ながら運動”で毎日+10分！

どれだけの運動が必要か分かっていても、忙しくて時間がとれない！疲れて休日まで動けない！という方も多いはず。そんな方におすすめしたいのが“ながら運動”。一度に何時間も続けて運動するのは大変ですが、日常の動作をしながらこまめにやっても十分効果はあります。シーン別にできる簡単な“ながら運動”をご紹介します。

その1 通勤途中ながら運動

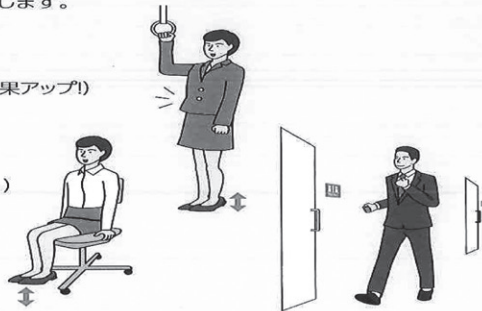
- エレベーターは使わず階段を上り下りする
- 電車の中でかかとの上げ下げ(お腹に力を入れながらやるとさらに効果アップ！)

その2 仕事しながら運動

- 足を浮かせてデスクワーク(8秒浮かせた後、4秒かけて戻す)
- 歩く距離を増やす(いつもより速くのトイレを使う。速くでランチする。)

その3 自宅でながら運動

- 歯磨きをしながらスクワット
- テレビを見る時、CMの時は足踏みをする



運動は続けることが何より大事です。食べ過ぎてしまったカロリーを一度に消費しようとするのはとても大変！まずは昨日よりも+10分体を動かすことを目標に、こまめな運動で毎日の消費カロリーを増やしてみませんか？

世の中様見 7 坂間清

9月に入っても温暖化の影響で厳しい暑さが続いているが、世の中は選挙の話ばかりである。11月はアメリカ大統領選挙が控えており、日本国内に於いては次期総理大臣を決める自由民主党の総裁選挙また立憲民主党の代表選挙と国の内外を通じてこれからの世界や日本の社会に重大な影響を与える選挙である。

特に自由民主党の総裁選挙は9人の方が立候補し、かつてない総裁選挙となっている。



《団塊の世代》

敬老の日にあわせ総務省が65歳以上の高齢者の人口推計を公表した。9月15日時点の高齢者は前年より2万人多い3,625万人。総人口に占める割合は29・3%でいずれも比較可能な1950年以降で過去最高となった。日本の高齢化率は世界200カ国の国や地域で最も高い。1947年～1949年に生まれ、日本の好景気から不況までさま

ざまな景気を経験し、変遷の時代を生きてきた大規模な集団といわれる「団塊の世代」は今年中に全員が75歳以上の後期高齢者となる。

来年以降、医療・介護サービスの提供が追いつかないという「2025年問題」が本格的に懸念される。

そこで注目されるのが働く高齢者が増えていることである。労働力調査によると2023年の65歳以上の就業者数は前年より2万人多い914万人。増加は20年連続で過去最高を更新した。

産業別では「卸売業・小売業」が132万人で最も多く、「医療・福祉」が107万人と続く。医療と福祉の就業者は10年前の約2・4倍になるほど需要がある業界と言えるが、社会全体で人手不足が顕在化しており、日本は高齢者が働かなければ国と社会を維持できない状況なのである。

9月13日に閣議決定された新しい「高齢化社会大綱」は年齢によらず、それぞれの状況に応じ「支える側」にも「支えられる側」にもなれる社会の必要性を説いている。

しかし、高齢になれば若いころと同じ時間数や密度で働くのは現実的ではない。体力や意欲、経済的な必要性のばらつきも大きい。

「支える側」としての貢献は、年齢に関係なく適正に評価されるべきで「高齢者だから賃金を安く」となればこれからの社会は成り立たなくなるだろう。

社会の仕組みにも大きな課題がある。一定の年齢を超えると賃金が大きく減る「60歳の崖」。高齢者の働く意欲に水を差す在職老齢年金による「就労の壁」などの見直しや多様な働き方に対応できる新たな仕組みの構築が望ましい。また、高齢者の就労に伴う労災問題も検討課題である。

日本は、他にもさまざまな課題があるが総裁選挙で総理大臣となる者や政治家には、今後しっかりとそれらに向き合い、スピード感をもって改革していくことを期待したい。



今日の何の日?

十月二十三日は世界気象デーです。世界気象デーは、国際気象機関(WMO)が主催する記念日であり、気象と気候に関する科学や技術の重要性を広く認識するための日です。

この日は、各国の気象機関や関連団体がさまざまな活動を行い、一般市民やメディアを通じて気象に関する正しい知識を広める機会として捉えられています。気象予報の改善や災害管理など、現代社会において気象が果たす役割の重要性を再確認する日でもあります。

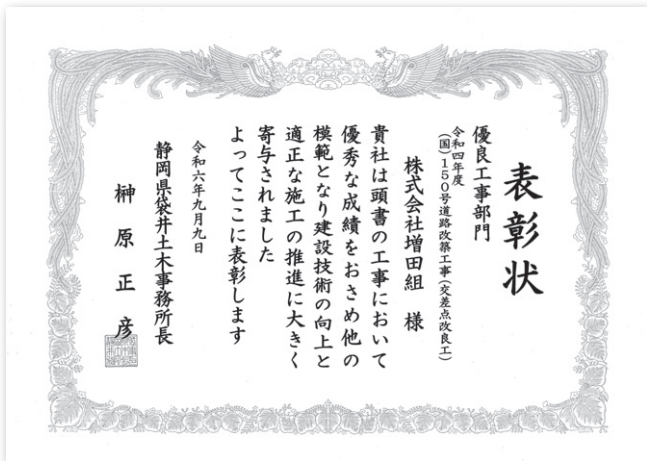
近年、世界各国では異常気象が観測されています。異常気象は地球規模の課題であり、それに対処するためには科学的な根拠に基づく行動と、国際的な協力が不可欠です。また、地域や個々のレベルでも、持続可能な生活を促進し、環境への負荷を減らす取り組みが求められています。



表彰

静岡県袋井土木事務所長表彰
優良工事部門

令和四年度(国)150号
道路改築工事(交差点改良工)



一般社団法人 磐田労働基準協会
全国安全週間優秀標語

【佳作】

人の輪 知恵の輪 意見の輪
みんなで作ろう 安全サークル

山下茂俊

第39回 交通事故防止コンクール

令和6年10月1日～12月31日まで

県下の各地区安全運転管理協会が安全運転管理者選任事務所の事業主及び安全運転管理者と一体となり傘下の事業所から交通事故の一扫を図ることを目的に行われます。多忙な毎日ですが、ゆとりを持って運転することを心がけ、交通事故をなくしましょう。

登校補助

秋とは思えないくらい残暑が厳しい中：秋の全国交通安全運動が行われ、浜岡北小学校の子どもたちの安全を見守りました。夕暮れの時間が早まってきます。早めのライトオンやハイビームの活用を心がけましょう。



おいしーい♡レシピ

レンジで簡単♪ さつまいも甘露煮

材料

- ・さつまいも…1本
- ・みりん……大さじ1.5
- ・醤油……小さじ1
- ・水……50cc
- ・黒ゴマ……少々

作り方

- ①さつまいもは輪切りにし、水にさらしておく。
- ②ラップをかけてレンジで600W5分。
- ③みりん、醤油、水を入れて混ぜ合わせる。
- ④ラップをかけて600W3分。お好みで黒ゴマをかけて完成。



10月安全努力目標

年度安全標語《安全は みんなの責任》
《知識と注意が ゼロ災の鍵》
全国労働衛生週間《10/1～10/7》

作業安全

- ・第三者に配慮した安全施設の設置
- ・異常気象に備えた事前対策

交通安全

- ・夕暮れ時のライトオンの実施

環境目標

- ・(社内)管理車両内、机まわりの整理・整頓をしましょう
- ・(現場)重車両のアイドリングストップを徹底しましょう

行事記録

(8/27～9/26)

8/30 御前崎草木処理センター株主総会

9/1 全国労働衛生週間準備月間

9/5 御前崎市建設業組合役員会

9/6 全国労働衛生週間説明会・磐田

9/7 御前崎市商工会建設部会

視察研修・東京

9/9 令和6年度静岡県袋井土木事務所

優良建設工事等表彰・磐田

9/12 橋台背面盛土研究会・袋井

9/18 袋井建協経営者セミナー・袋井

9/20 静岡県議会議員河原崎全氏講演会

9/21 秋の全国交通安全運動

9/24 袋井建協会員研修・北海道

9/26 中電不動産浜岡支社安全会議

行事予定

(9/27～10/26)

9/27 御前崎市商工会青年部会

9/27 全国労働衛生週間

10/3 御前崎市建設業組合全体会

10/10 袋井建協道路啓開訓練

くしの園作戦初動訓練兼袋井土木独自訓練

すべてに心をくばる



株式会社 増田組

TEL. 0537-86-3245
FAX. 0537-86-6675

Email. info@msd1912.com
URL. https://masudagumi1912.co.jp/

発行